

「気分の病気」について おしえて、先生！

「うつ状態」をもつと具体的に！

今回も引き続き具体的な例を挙げて「うつ状態」がどういうものが、分かりやすく解説ていきたいと思います。

眞面目なサラリーマンSさん

ある会社で営業をしているSさん。眞面目で仕事も熱心だったため、昨年度の成績は社内でもトップでした。すると新年度

静を装いました。でも実は疲れが

取れなくなり、なんとなく不安になり始めたのです。

眠られないのは病気のサイン

無理をしているのは承知しています。しかしここで弱音だけは吐きたくないというのが本音です。昇進にも響くと考え、会社でも相談できました。その一方で家のローンもあるし、子供

「それでどうしたんですか？」
Sさんの変わりようを心配した奥さんが思い切って「病院に行こう」と切り出しました。「まさか自分が」という思いで初めは乗り気でなかったらさん。しかしこのどうしようもない不安感と落ち着かなさ、それと一緒にく眠れないという困った問題があつたので、とりあえず妻と一緒に「精神科」を受診したのです。

先生になんと言われたのですか？

先生に「うつ状態ですね」と言

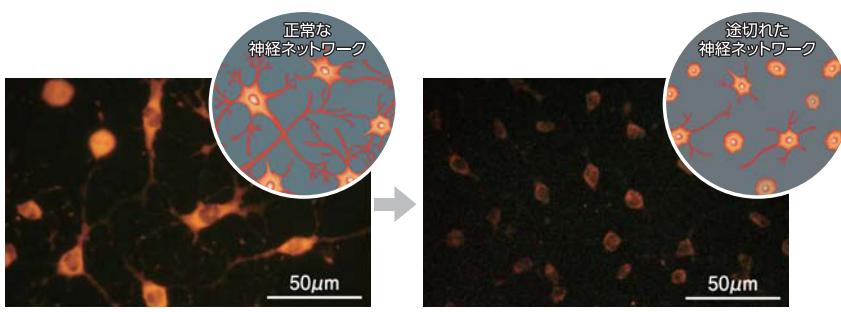
「じこのリノベーション」



も上司に期待され、昨年度以上に頑張るようになりました。眞面目さとやる気だけが取り柄のSさん。少々のことはやり抜く覚悟でした。ところが、自分で気づかぬうちにそのハードルを上げてしまつたようです。結果、少しづつノルマが増え、朝早くから夜遅くまで仕事をするようになります。しかし真面目なため、弱音を吐かずには頑張ります。家族にも心配をかけたくないため、家でも平

もいるので悩みは尽きません。もうするうちに眠りが浅くなり、本格的にきつくなり始めました。気のせいだと自分に言い聞かせて月1回の通院で今では元気に仕事をしています。薬は続けていますが、仕事も全く問題なくできるようになりました。担当の先生からは「いずれ薬もいらなくなり、元通り元気に働ける」と聞いています。早めの対処が良かったようですね。

「その後はどうなったのですか？」
月1回の通院で今では元気に仕事をしています。薬は続けていますが、仕事も全く問題なくできるようになりました。担当の先生からは「いずれ薬もいらなくなり、元通り元気に働ける」と聞いています。早めの対処が良



正常な脳神経

写真提供:幹メンタルクリニック 斎藤利和先生

「うつ病」チェックリスト ※5つ以上該当する方は要注意です。

〈気分の変化〉

- 気分がさえない
- イライラする
- 集中力が落ちている

〈行動の変化〉

- 仕事・家事がはかどらない
- 外に出なくなる
- 普段の会話が少なくなる

〈身体の変化〉

- しっかり眠られない
- 体がダルくてきつい
- 食欲が落ちる

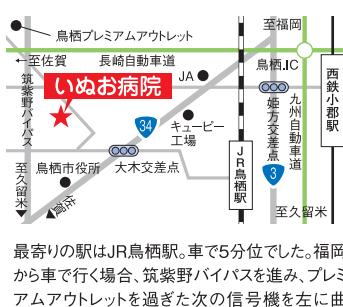
〈考え方の変化〉

- 自分はダメだと思う
- 将来に対して悲観的になる
- 同じ事をグルグル悩む



取材した先生の紹介 犬尾 明文 先生

先生は鳥栖のいぬお病院でお仕事をされています。精神科がご専門でさまざまなこころの病気の治療をされているようです。こころの世界は難しいようですが、この連載企画を通してこれから分かりやすく説明していただこうと思います。



最寄りの駅はJR鳥栖駅。車で5分位でした。福岡から車で行く場合、筑紫野バイパスを進み、プレミアムアウトレットを過ぎた次の信号機を左に曲がってすぐです。高速道路の鳥栖インターチェンジも近いのでアクセスがとてもいいようでした。通いやいのもポイント。土曜日も5時までされています。

現在病院建て替え中

病院の一部が新しいになっています。今年の夏のグランドオープンを目指して現在工事中です。工事は行っていますが、入院は可能です。外来は本館の向かいの建物で行っています。



取材協力／精神科・心療内科

いぬお病院
佐賀県鳥栖市萱町110-1

☎0942-82-7007

【診察】9:00～17:00

【休診】日・祝日

【初診の方でも予約はいりません】